

令和2年4月15日

各位

大阪府中央区瓦町三丁目5番7号
株式会社アドバンスクリエイト
代表取締役社長 濱田 佳治
(コード番号: 8798 東証第一部)
(連絡先) 社長室長 林 寛一郎
電話 06-6204-1193

人とテクノロジーを深化させ進化する会社

**【保険市場コラム】「一聴一積」に岩朝 しのぶさんによるコラム
「私たちは“愛”に生かされている」の掲載を開始しました**

当社が運営する国内最大級の保険選びサイト「保険市場」(<https://www.hokende.com>)において、保険市場コラム「一聴一積」内に、特定非営利活動法人 日本子ども支援協会 代表理事の岩朝 しのぶ(いわさしのぶ)さんによるコラムの掲載を開始いたしましたので、お知らせいたします。

記

■ 「保険市場」

<https://www.hokende.com>

今後も、当社はWebマーケティングに主軸を置いた事業展開を進め、国内最大級の保険選びサイト「保険市場」において、ユーザビリティを向上させ、お客様の体験価値を高めていくと共に、刻々と変わる消費者動向を先取りし、5G時代の到来を睨んで最先端のテクノロジーとWebマーケティングノウハウを駆使し、あらゆる保険の情報メディアサイトとしての進化を追求してまいります。

【プロフィール】

岩朝 しのぶ (いわさしのぶ)

特定非営利活動法人 日本子ども支援協会 代表理事


1973年宮城県生まれ。先天性内臓障害児として生を受け、16度の手術を経験。虐待防止活動、里親・社会的養護にあった子どもの自立支援、震災で親を失った子ども達や里親の支援活動を行う。主にアドボカシー活動に力を入れており、2018年には31回の講演を行い、2019年までの9年間で14,551名に伝えてきた。日本子ども支援協会の代表的な活動として「10月4日里親の日」One Love全国一斉里親制度啓発キャンペーンを2016年から開始。2019年には67自治体、一般団体37団体、全国104カ所にて約800人規模で実施。自身も養育里親として12歳女兒と暮らし、2017年NHK奈良放送局「なら この人」として特集される。

本コラムの岩朝 しのぶさんは、特定非営利活動法人 日本子ども支援協会 代表理事として、虐待防止活動、里親・社会的養護にあった子どもの自立支援、震災で親を失った子ども達や里親の支援活動を行っています。“愛”をテーマに、ご自身の経験を交えてお話ししてまいります。

「保険市場」は情報メディアサイトとして、保険に限らず多様なジャンルのコラムを掲載することで、お客さまにとってより幅広く有益な情報提供ができるものと考えております。

連載名：「私たちは“愛”に生かされている」

URL：<https://www.hokende.com/news/blog/entry/iwasashinobu/001>



The banner features a red background with white text. On the left, the title '私たちは“愛”に生かされている' is written in a stylized font. On the right, there is a portrait of a woman, Iwasa Shinobu, smiling. To the right of the portrait, there is a small logo for '保険市場 コラム 一聴一積' and text identifying her as '特定非営利活動法人 日本こども支援協会 代表理事 岩朝しのぶ Iwasa Shinobu'.

あたりまえの事だけれど、この世の全ての人に、母がいて父がいる。

その母と父にも母がいて父がいる。

受け継がれてきた命。

しかし、あたりまえに生きているわけではない。あたりまえの事だけれど。

46年前の深夜。

仙台市のとある産婦人科で生まれた赤ちゃんは、産声を上げなかった。身体がみるみる紫色に変わっていく様子を見て看護師が慌てた。ドクターが救急車を指示する……。

東北大学附属病院は東北一の大病院で、大病の子どもからお年寄りまで多くの患者が入院・通院している大病院だ。救急車はこの世に誕生したばかりの紫色に変色した赤ちゃんをこの病院に運ん

以 上